

SilverThread
-HolisticWellness-

バイブを聴く

7/30/2021

みなさま、心身ともにお元気で過ごされていますか？

5六7のこと、5六7 梓鎮（以下梓鎮）のこと、政治のこと、

気がかりなことが多い世情ですね。

自然治癒力や自然療法を基盤として健康を維持しようとする人々の間では梓鎮の危険性に関する認識が普及する一方で、そうでない方々の間で梓鎮接種が広まっています。

また、数ヶ月前からは梓鎮接種者による梓鎮不接種者への影響が前者の間で言われるようになっていきます。

色々な情報が飛び交い、何を信じたら良いのかと



精神的に不安定になっている方々もおられるでしょう。私も梓鎮接種者による梓鎮不接種者への影響（の可能性）を聞いた時は驚きました。また、仕事上、身の回りには梓鎮接種者ばかりで、副反応による不調を調整することも多かったので、不安にもなりました。その影響の可能性を訴える側の論理として私が聞いたものは、梓鎮接種者のフェロモンが不接種者への生殖器の不調の原因となっていると言うものでした。確かに、当時は月経周期や経血量が普段と異なっていましたので、「もしかしたら」と疑いました。

その後、少し冷静になって考えてみることに。

この論理は梓鎮接種者と不接種者の間での分断を深めるのではないか。。

身体の変化は他の原因によるものかもしれない。。

また、例えば、ある人にとってすごく魅力的な方が、他の人にとって必ずしもそうでないように、ある方のフェロモンに影響される方があれば、そうでない方もいるではないか、とも。

ある状況において影響を受けやすい人、そうでない人の差があるのは確かである。特定の状況下において、影響を受けなくするにはどうすれば良い

だろうか。単純化しすぎかもしれないが、他の人から影響を受けないようにエネルギー的保護膜を堅固にすれば良いかもしれない。それは精神・感情面における安定と、身体・エネルギー的な安定、そのための全体的バランスを維持できるようにすることが大切かも、と。

まあ、結局のところ、自己免疫力とも繋がってくると思うけれど。

普段から特定の目的をもつレメディーよりもどちらかというとな全体的なバランスをとるものを取り、あまりレメディーそのものを取らないようにしているので、基本のレメディーで全体バランスがとれて、排毒などの助けにもなるようなもの(バイオプラズマ)をもう少し真面目にとることに。

あとは、微細な音(バイブ)に集中する瞑想方法を知る機会が得られたので、それを実践してみることにした。



動物たちが耳で表現するのを皆さんもご存知だと思う。

また、耳は身体形成のトリガーである。耳を活性化、リラックスさせることで、全体エネルギーの活性化、リラックスとなるかも、と憶測している。

また、ある文化の冥想法では、超音波を聞けるよう耳の活性化を大切にすることもあるし、「チベット死者の書」は死にゆく人々へのものであり、耳には最後の最後まで聞こえている、と誰かが言っていたような。

死の直前に、意識がなくなっていたロンも、笛の音を聞かせると、眼が大きく見開いた。。

耳をすまして、超音波を聞けるようになると、その微細で活性化されたバイブに合わせたバイブが、エネルギー的保護膜を形成するのかな。常に瞑想状態を保つことができる。また、耳を動かす筋肉、側頭骨周辺の筋肉を活性化するとリラックス



スできる。

誰かに側頭骨付近の頭皮を軽くマッサージしてもらおうと、すごく気持ちよくて、リラックスできるのと同じような感覚である。皆さんは、耳を動かせることができるかな？

で、バイオプラズマと耳の瞑想と、セッションで骨盤を安定させると、枠鎮接種者の周りにいても、月経周期も経血量も普段通りであるし、今のところ誰からも5六7をもらってはいない。

(でも、畑近くに置いた動物除けの超音波発信機(?)からの超高音が聞こえるようになり不快である:笑)

何が人々を分断し、何が人々を繋げるのか。何に私たちは踊らされ、そうしないためにはどうすれば良いのか。

中立性(Neutrality)を、愛を平和を求める内なる声に耳を傾け、しっかりと地に足をつけてこの世情を乗り切っていきたいものだ。